



組合員の皆様

2018年10月19日

スタンダード・シンジケート（シンジケート1884）について

昨日私どもは、スタンダードクラブが2019年以降ロイズでの保険引受事業から撤退することを発表いたしました。これにより、スタンダード・シンジケート（シンジケート1884）は2019年1月1日をもってラン・オフに移行いたします。

昨日発表されたプレスリリースの内容は[こちら](#)からご覧いただけます。本回覧は、今回の発表にあたり、組合員の皆様が抱かれるであろう疑問にお答えすることを目的としています。

経緯

2015年、スタンダードクラブはマリン・エナジーに関するリスクの引受を目的に本シンジケートを設立しました。クラブの広範囲な戦略の一環として、組合員の皆様のニーズにお応えして保険を幅広く提供し、クラブの財源を多様化することが目的でした。

今年の初め、ロイズがロンドン市場に対し、「損失が常態化しているシンジケート」（過去3年にわたって損失を出しているシンジケート）を監視の対象とし、2019年の事業計画で長期的な収益性のはっきりとした見通しが立たないシンジケートは承認しないと通告したことを、組合員の皆様はご記憶のことと思います。

今回、新規事業者であるシンジケート1884は、ロイズ市場ではるかに長く引受事業を行ってきた20ほどのシンジケートとともに、不採算シンジケートに分類されました。

多くの新規参入シンジケート同様、事業開始当初は利益を上げるとは見込まれず、成長のための中長期的な投資の必要性を認識していました。

The Standard Club UK Ltd

www.standard-club.com

Registered in England No.17864. Authorised by the Prudential Regulation Authority and regulated by the Financial Conduct Authority and the Prudential Regulation Authority FRN 202805

Managers' London agents: **Charles Taylor & Co. Limited**. Registered in England No.02561548
Authorised and regulated by the Financial Conduct Authority FRN 785106

Registered address: The Minster Building, 21 Mincing Lane, London, EC3R 7AG
Telephone: +44 20 3320 8888 Email: pandi.london@ctplc.com



理事会の決定

シンジケート事業の最初の 3 年間は、市場が軟調な中で予想よりも厳しい状況となりましたが、その中でも前向きな動きが見られました。実際、2018 年度はロイズの承認を得た事業計画で収支均衡の実現が期待され、2019 年の計画では利益も見込まれていました。しかし、ロイズの業績管理方針の下で、本シンジケートは 2018 年の水準を上回る成長を期待することが難しくなり、この制約により、将来重要な利益を生み出す機会が事実上、失われることになりました。最悪の場合、2019 年の事業計画が承認されない恐れもあります。

こうした状況を受け、ロイズ市場は本シンジケートを設立した 3 年前と比べ、事業の場としては魅力に乏しくなっていると理事会では判断いたしました。キャパシティ過剰や価格環境の悪化によって、収益を生む引受はますます難しくなっています。この現状を踏まえ、理事会は 2019 年にスタンダード・シンジケートをロイズでの引受事業から撤退させるという決断を下し、この結果、スタンダード・シンジケートは 2019 年 1 月 1 日をもってラン・オフに移行することとなりました。

ロイズからの引受撤退による財政面の影響について

これまでの損失額 3,500 万ドルのうち、当クラブの負担分については、すでに財務諸表に計上されています。ラン・オフにかかる費用は全出資者で負担することになりますが、複数年に分割されますので、当クラブの財務状況に深刻な影響を与えることはありません。

当クラブは現在も強い財務体質を維持しています。次週の回覧では、9 月末にバンクーバーで開かれた理事会で検討されたクラブの財務状況についてご報告する予定です。

スタンダードクラブの戦略に与える影響について

当クラブでは、良好な財政状況、事業の安定、市場リーダーとしての地位、組合員の皆様の利益を守り維持していくために、これからも成長と多様化が最善のアプローチと考え、取り組んでまいります。クラブを拡大し、リスクをうまく分散することにより、市場に避けがたい変化が生じた場合でも乗り切ることができると考えております。

スタンダードクラブは常に革新を続けており、このことが近年のフリー・リザーブ強化の鍵となっています。すべての新しい取り組みが当初の大志を満たすわけではありませんが、私どもはこれからも組合員の皆様のために価値を創出できる機会を模索してまいります。



本シンジケートをご利用の組合員の皆様へ

シンジケート 1884 が引受けた保険リスクについては、ラン・オフ・アレンジメントの下で CTMA チームによりサービスが継続されますので、すべての保険契約者の利益は保護されます。

P&I 保険の更改に与える影響について

P&I 保険料は、当クラブの保険引受成績と組合員様の個別状況に応じて決定されますので、今回の決定が P&I 保険の更改に影響を与えることはまったくありません。理事会は今後数週間以内に更改の方針についてまとめ、あらためて発表する予定です。

組合員の皆様が当クラブに変わらぬご支援をお寄せくださることに、私から感謝の気持ちを申し上げます。この件に関してさらにご質問がございましたら、私またはクラブの窓口までお気軽にお問い合わせください。

Jeremy Grose
Chief Executive
Charles Taylor & Co Limited

Direct Line: +44 20 3320 8835
E-mail: jeremy.grose@ctplc.com

(本回覧は、英文クラブ回覧を組合員各位の便宜のために日本語に仮訳したものです)